

薬物問題に関する

家族教室のご案内

覚醒剤や大麻、処方薬・市販薬の過剰摂取、危険ドラッグなどの薬物乱用は、深刻な社会問題の一つです。

そして、それが依存症になると、家族の方々も問題の対応に日々追われ、「本人に振り回されてつらい」「どう接したらいいのかわからない」と、途方に暮れてしまいます。

このような悩みを持つ家族の方が、他のご家族の方と一緒に、薬物問題についての正しい知識や対応方法を学び話し合う、家族教室を開催します。ぜひご参加ください。

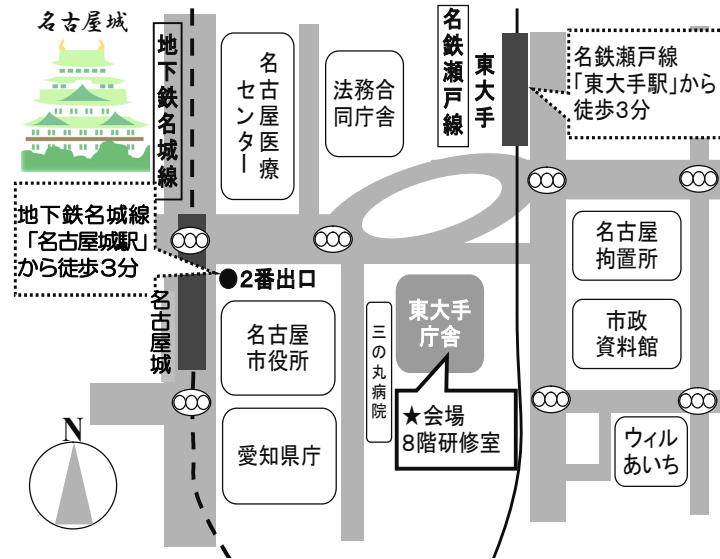
○日時・内容

回	日時	場所	内容
1	令和6年11月5日(火) 午後1時30分～3時30分	愛知県東大手庁舎8階 精神保健福祉センター	■講演「本人には何か起こっているのでしょうか？ ～家族が知っておきたいこと～」 愛知県精神保健福祉センター 精神科医師 藤城聡氏 ■グループワーク
2	令和6年11月28日(木) 午後1時30分～3時30分		■講演「家族の回復のために ～家族の体験談をきいてみよう～」 NPO 愛知家族会 メンバー ■グループワーク
3	令和6年12月20日(金) 午後1時30分～3時30分		■講演「ダルクの活動と依存症からの回復(体験談)」 名古屋ダルク スタッフ ■グループワーク
4	令和7年1月21日(火) 午後1時30分～3時30分		■講演「ダルクの活動と依存症からの回復(体験談)」 三河ダルク スタッフ ■グループワーク
5	令和7年2月10日(月) 午後1時30分～3時30分		■講演「家族の対応について ～家族が知っておきたいこと～(仮)」 西山クリニック 精神保健福祉士 ■グループワーク

○対象 薬物の問題でお困りのご家族の方(定員約30名)

※薬物問題のご相談は、原則、名古屋市を除く愛知県内在住の方が対象です。

**○場所 愛知県東大手庁舎8階
愛知県精神保健福祉センター 研修室（名古屋市中区三の丸3-2-1）**



※会場の東大手庁舎が全面改装工事のため、平成8年3月まで敷地内の駐車場の使用ができません。
公共交通機関をご利用いただくか、お車の際は最寄りの有料駐車場をご利用ください。

○その他

- ・参加費は無料です。
- ・事前の申し込みが必要です(受講時は匿名参加が可能です)。
- ・5回シリーズですが、1回ごとのお申し込みができます。

・秘密厳守します。

○申し込み・問い合わせ先

愛知県精神保健福祉センター 企画支援課（電話は平日午前8時45分から17時30分まで）
電話 052-962-5377 FAX 052-962-5375

※電話または FAX にて随時受付。

※氏名、年齢、電話番号、対象者との間柄、参加希望回、お住いの市町村をお知らせください。

FAX 送信票			
(ふりがな) 氏名	電話番号(— —)		
	年齢() 歳	対象者との間柄	
参加希望回	1. 第1回 (11月5日 火) 2. 第2回 (11月28日 木) 3. 第3回 (12月20日 金) 4. 第4回 (1月21日 火) 5. 第5回 (2月10日 月)	お住いの市町村	愛知県 市・町・村
ご質問等			